

平成 27 年 3 月 26 日

海事局 総務課 海事振興企画室

担当：岩下、池田

Tel: 03-5253-8946(直通)

03-5253-8111(内線 43-214, 43-215,43-216)

Fax: 03-5253-1642

第 4 回海洋観光・海を身近に懇談会の開催報告

標記懇談会を下記のとおり開催しましたので、その概要をお知らせ致します。

1. 日時 平成 27 年 3 月 25 日 (水) 10:50~14:10
2. 場所 帆船「海王丸」船内 (晴海埠頭)
3. 出席者 別紙参照
4. 懇談会の内容



今回、帆船での航海や海洋教育を題材として、新たな海の魅力に迫るべく、海の貴婦人と賞賛される帆船「海王丸」の船内で開催致しました。

- ① 懇談会に先立ち、晴海埠頭に停泊中の「海王丸」の船内見学を実施しました。
将来、日本の海運界の担い手となる船舶船員を目指す学生が寝食をともにし、知識技能の習得に励む、実習生教室や居住スペース等を見学させていただき、委員の方々を含め多くの方に普段なかなか見ることのできない船内生活の理解を深めていただきました。
- ② 懇談会については、「海王丸」の甲斐船長から、「帆船実習からの教育的効果及び練習船を利用しての海事広報」と題して自身の体験を基にした講演、また、野外教育を専門とする明治大学経営学部の星野委員から、「体験活動の重要性と水辺や海での野外教育」についてそれぞれご説明いただきました。

その後の意見交換では、「海外では、原体験の重要性を鑑み、子供の頃に色々な体験をさせ適正を見つけるという仕組みがあるが、日本でも見習うべきである」、「船を使った体験教室を実施するためには、資金不足といった問題が多々あるので、支援するといったシステム作りが必要」「子供達の興味関心も世代によって違うので、世代にあった海洋教育も考え見つけることも大事」、「海に関心がない、怖いなどの抵抗感を持つる方には、信頼できる人からの信頼ある情報が必要」等の意見が出され活発な意見交換が行われました。

本懇談会の概要は、後日、海事局のホームページで公開予定です。

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tkl_000051.html

写真や動画は、海洋観光・海を身近に懇談会 [facebook](#) で公開中！！

<https://www.facebook.com/umiwomidikanikonndannkai>

第4回海洋観光・海を身近に懇談会出席者

(委員)

- | | |
|-------------------------------------|--------|
| ◎ 東洋大学国際地域学部国際観光学科准教授 | 矢ヶ崎 紀子 |
| ・ (株)舵社 常務取締役 | 田久保 雅己 |
| ・ きずなクリエイション
にいがた観光カリスマ フリーバスガイド | なぐも 友美 |
| ・ 瀬戸内海汽船(株)代表取締役社長 | 仁田 一郎 |
| ・ 明治大学経営学部教授 | 星野 敏男 |
| ・ 東京都観光汽船(株)代表取締役 | 守谷 慎一郎 |

(その他)

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・ 帆船「海王丸」船長 | 甲斐 繁利 |
| ・ 国土交通省海事局次長 | 櫻井 俊樹 |
| ・ 国土交通省海事局総務課海事振興企画室長 | 千葉 政俊 |
| ・ 国土交通省海事局海技課教育室長 | 阪本 敏章 |

※「◎」は座長